

第30回

卒業生名簿

昭和51年度卒大宮市立宮原中学校



二十五年後を予測する

- 一組 大久保由雄
二、 植松まつ子
三、 遠藤健二
四、 星野君枝
六、 田口信子
五、 小野幸則
副担 国島金之助
筱 礼子

1 年

歴史の証言

昭和四十九年十一月七日

埼玉県大宮市宮原町4丁目129番地

埼玉県大宮市立宮原中学校

電話 0486 (53) 0961 番
号 330

平成11年(1999年)11月8日 月曜日

産 経 新 聞

大宮市立宮原中学校



タイムカプセル(右下の円筒形のもの)から出てきた新聞などに見入る当時の在校生ら—大宮市宮原町

大宮市宮原町の同市立宮原中学校(江原政雄校長)で七日、二十五年前に埋められたタイムカプセルが開けられた。式典には、当時の在校生約七百人のうち二百人が出席。遠く兵庫県か

当時の在校生200人が25年前の「時」に歓声／サンケイ新聞も

らの参加者もいた。中から、当時の品々に思い出を、校二十五周年記念行事として行われた。当時の校長で、出てきた当時の文集や在校たどり、旧交を温めた。カプセルが埋められたの現在、鴻巣市収入役の中根生名簿などを見た。かつての子供たちは、時が止まは昭和四十九年。同中の開恒義さん(七七)は「記念の節退問題が浮上していた田中を映かせた。

目を物で残そうと当時、みんな決めた」と回想する。生徒が四十歳近くになり、開校五十周年になる二十五後に、開けることを決めていたという。式典では出席者が見守る中、代表数人が金づちを使ってモニュメント台座のカプセルが入っている部分のコンクリートをはがした。しばらくすると中から円筒形の鉄製容器が現れ、ふたを開けると各生徒の二十五年後の予言が添えられた名簿、校舎屋上から周囲の風景を写したスライド、業者テストの問題などが出てきた。中にはサンケイ新聞(現在の産経新聞)も入っており、一面には金脈問題で進となり、出席者は昔話に花を映かせた。

タイムカプセル開封

埼玉

浦和総局

浦和市岸町7-1-4
在東武浦和ビル2F

〒336-0012

☎048(829)2311(代)

FAX 048(830)1091

通信部

大宮 048(648)9732

宮谷 048(522)1995

本所 042(921)5060

所沢 0494(24)8863

秩父 0492(22)1084

川越 0489(64)3953

草加 0480(22)2266

春日部 048(822)1956

加須 048(866)2661

久喜 048(881)4521

販売 048(822)1956

広告 048(866)2661

048(881)4521

ご購読の申し込みは

☎フリーダイヤル

0120(34)4646へ。

角栄首相(当時、故人)の記事があった。

出席者は、二十五年後の予言も書かれた名簿などをめくり、自分やクラスメートのものを見つけると歓声を上げた。当時三年生で現在浦和市に住む主婦、長尾桂子さん(三九)は「二十五

年後には地上の環境が悪化し、海底都市ができて移住している」と書いてありましたが当たってなかったですね。当時、みんな受験勉強に身が入らず、先生によく怒られたことなどを思い出しました」と懐かしそう。

「人類は滅亡するだろう」と書いてあった当時二年生で、上尾市の会社員、瀬戸俊行さん(三九)は「ノストラダムスの予言がはやっていたので書いたのかも。何を書いたかは忘れていた」と話していた。

式典の後は近くの自治会館に場所を移しての同窓会となり、出席者は昔話に花を映かせた。

11月9日 火曜日

1999年(平成11年)

発行所
埼玉新聞社

浦和市岸町6丁目12番11号
個別郵便番号336-8686
電話 代表048(862)3371~4
編集(直)862-3269~71
郵便振替 00180-2-20988

埼玉新聞

THE SAITAMA SHIMBUN

第19789号

(日刊)

©埼玉新聞社

1999

平成十一年十一月九日 埼玉新聞 朝刊掲載記事

あの日、あの時、この場所で 25年前の“自分”と再会だ

大宮・宮原中
タイムカプセル開く

二十五年前にそれぞれがどんな夢を描いたのだろうか。大宮市宮原町の市立宮原中学校(江原政雄校長)で七日、校庭に埋めておいたタイムカプセルが開けられ、当時の先生や生徒約三百人が四半世紀前の自分と再会した。

このタイムカプセルは一九七四(昭和四十九)年十一月七日、中学校創立二十五周年を記念して埋めた。当時の一年から三年までの在校生約七百三十人分のメッセージなどを入れ、取り出すのは二十五年後の同じ日と設定した。

この日午後、モニメントの下に埋めたカプセルを取り出した。直後約三十秒、長さ約六十センチの鉄製のカプセルを開けると生徒の「二十五年後の予言」とPTA新聞、タイムカプセルをつくるまでの経過、教員の給与明細、新聞などが出てきた。

「予言」ではノストラダムスの予言を反映して「人類はほろびている」「日本は水没している」など悲観的な見方や「科学が進歩し



25年前に埋めたタイムカプセルを当時の生徒たちが取り出した＝7日、大宮市立宮原中学校

環境がよくなっている」「いいな学校になっている」「宮原中学校は緑が増えき」など前向きな意見もあった。

また、個人的には「宮原中で教師になっている」「外国で仕事をしている」などや「平凡な結婚生活を送っている」などさまざま。宇宙飛行士となった若田光一さんはこの数年後に入学してくるが「宇宙飛行士の夢はまた出ていなかった。すでに三十七から四十歳になっている当時の生徒は「結構夢があったんだよね」「恥かしい」「なんておれはこんなはなこと」と話しながらも感慨にふけていた。

ことがカプセルを開ける年だと気づいたのは地元で建設会社を営む当時三年生の山口一男(かずお)さん。当時の校長中根恒義(つねよし)さん(七三)「現簿集市収入役」も山口さんの呼び掛けで思い出し、この日の実行委員長となった。

中根さんは「二十一世紀への助走の意味も込めたと想つ」と話す。タイムカプセルが各所で流行したころだったが、中根さんは保存状態をよくするために親類の鉄工所に相談し、先生たちの手作りで完成させた。予言などはビニール袋で二重に保護、木炭を入れて湿気を防ぐなどの工夫を施した。

開封された中身は、何らかの形でもう一度タイムカプセルに納める予定だという。

あとかき

幹事といいながら結局何もせず、みんなとお酒を飲んだだけでした。
縁あって宮原に戻ってきて、住み慣れたところはやはりいいな
と思うと同時に徐々にかわりつつある宮原をぼーと眺めています。
皆さん、見かけたら声をかけてください。
子供が一緒に幼稚園、小学校だったりするこの狭い宮原で・・・
＜得平 道英＞

最初の英語の授業で「なぜ英語を学ぶのか」1時間かけて皆で意見を出し合い、
"PEACE"と大きく板書して颯爽と(?)教室を後にした遠藤先生。
3年最後のテストで、正解すると「ミライヲニナウワレラ」になるような仕掛け
を作った植松先生(うが重複しているのはご愛嬌)。
記録より記憶に残る先生方に恵まれた学年であった。
今、皆それぞれ、現在になった「未来」を担っている。
次回は50歳になる前にお会いしましょう。＜神山 直子＞

宮中の門をくぐったのは20年ぶりくらいかなあ・・・懐かしかったあ。。。。
中学生達がやけに小さくみえた。部活中なのに、一生懸命私達の為に手伝って
くれてる子達、リヤカーにみんなで乗って遊んでいる子達。
ふっと顔がほころんでいた「かわいい・・・」。
その時忘れていたあの頃のいろんな事が、まるで春の桜が舞い散るように、ふ
んわりと温かい彩りで、次々と思い出された。
25年たったけど、やっぱり皆イイ奴で、皆 大好き！＜永山 真理＞

私たちは、宮原中で学び、育ち、25年後の予言を残し巣立ちました。
そして25年後、タイムカプセルを開扉し、「あたった！」「はずれ
た！」と同級生の声が弾む。どちらにしても、中学の時の思い出は変わ
らない。大事なことは、宮中の同級生や先生と会えたこと。生きている
喜びを久しぶりに感じたように思う。太陽が毎日現れるように、心の中
にみんなの顔が現れる、そして笑っている。長生きして、また、みんな
で会いましょう！＜山口 勇＞

私たちも、当時の先生方の年齢に近づき、あるいはそれをとうに超えてしまいました。

人生には楽しい事ばかりではないことや、社会の厳しさも、それぞれ思い知った25年ではなかったかと思います。

でも、今回、たった1日でしたが、昔にタイムスリップしたような感覚を味わい、昔の仲間は理屈抜きでいいものだと改めて実感できて、嬉しかったです。

次回も元気でお会いしましょう！<室井 妙子>

「タイムカプセルになんて埋めたっけ?」と思いながら参加した、このイベント。『開けてみた』ら、なんだか楽しいことになっていました。3学年合同の大同窓会では皆、とてもいい顔をしていました。2次会の写真は、最高の笑顔はかいでした。25年の歳月って、すごいなあ〜……。今頃童心（童顔?）に戻っている、そんな私です。出来れば今度は、「+25年後」なんて恐ろしいことを言わないで(^_^)、是非近日常にも再会したいものです。そんな想いを込めて、名簿の表紙を作成しました。この素晴らしい再会が、皆さんの心の宝物となりまように！<小川 伊都子>

<同窓会・名簿作成にご協力
いただいたクラス幹事>

<同窓会幹事・名簿作成委員>

山口 勇
得平 道英
永山 真理
神山 直子
室井 妙子
小川 伊都子(表紙)

1組：関根 由美
2組：板橋 純子
3組：木下 文江
4組：得平 道英
5組：永山 真理
6組：石原 英治
7組：須藤 公美子

★沢山の方で手作りしたイベントでした。
手伝っていただいたみなさん、
「あいがとう!!」

